

2月18日 No.2591

-----2013年(平成25年)-----

週刊 月曜発行

発行人 河村 勝志

昭和41年9月22日 第3種郵便物承認

購読料 年間 25,000円 (前納)

1部 530円

包装タイムス

THE HOSO TIMES

丸東産業

押出しラミ増強し優位性

医薬・化粧品、調味料包材を強化

丸東産業(福岡県小郡市、☎0942・73・3626)は医薬・化粧品包装向け高速充填用包材などで独自の製品の拡販を積極化す

る。無添加化粧品など使い切り用途で採用実績を伸ばす完全ノンパウダー「クリスタルノンPF」製品を中心にタンデムラミネート製

感を鮮明にする考えだ。

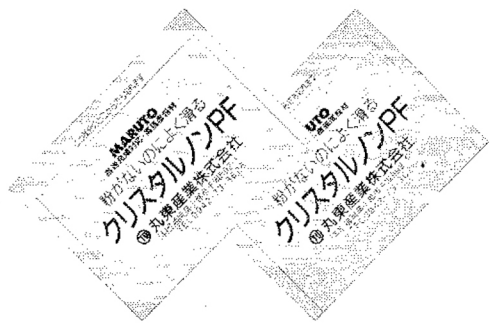
近年、医薬品包装分野は高齢化など社会的ニーズの高まりから市場が拡大している。化粧品では無料配布サン

品の販売強化へ、タンデムラミネート設備を増強し2月中に本格稼働に入る。納期対応、品質精度の向上を一段と進め、マーケットにおける存在

る。同社は、保有する製

膜・複合化技術を駆使し、液体向け小袋包装フィルムを提案し製品シェアも高い。液体を充填包装する際の滑り性付与のためフィルム面にプロテクション防止パウダー(食品衛生上問題ないデンプン系成分)を散布するケースが多い中で、高速充填時でも完全ノンパウダーを実現した「クリスタルノンPF」を開発提案し、この分野で高い出荷実績を持つ。

とりわけ液体・粘体の小袋充填包装は、時間当たりの充填速度を落とすと直ちにコストに跳ね返るため高速充填が必要。フィルムにしなやかさと滑り性が求められ、滑りを良くするために粉を使用するケースが多い。医薬品包装や無添加化粧品、食品調味料包装など用途に応じ、今後同社は市場拡大による受注増、ノンパウダー製品の優位性による需要拡大を視野に、顧客が求める納期・品質要求に積極的に対応。生産効率と品質レベルの向上を図る中で、製品拡販活動の重点施策としてタンデムラミネート設備の増強を決め、今年2月からの稼働に向け準備を進めている。すでに社内での医薬品の包装材を製造できる管理体制も整えており、今回の設備増強でマーケット競争力に拍車がかかるものと注目される。



「クリスタルノンPF」を提案